[ものがたり]　対象：小学（中）

氷の上のボーツマン

プルードラ作 クレムケ絵 上田真而子訳 岩波書店

冬の港。ウーヴェとヨッヘン、カトリンは、タグボートに住む船長の子犬、ボーツマンを連れ出し、海辺の氷の上であそんでいました。ところが、足もとの氷が裂け、ボーツマンだけ遠くへ流されてしまいます。

ヨッヘンはこわくなって逃げ出し、小さなカトリンは助けをよびにいったきり戻りません。

ウーヴェはボーツマンをなんとかして助けなければと思い、ひとりでボートをこぎ、港を出ました。

ボーツマンは、無事に陸地へもどってこられるでしょうか。